



# 78%が有リン洗剤使用

## 無リンに替えたいが.....

### 本音と建て前

#### アンケート調査まとめ

河川、湖沼等の公共用水域の水質汚濁は、テレビ、新聞等で大きく報道されており、今や、社会的問題にまで発展しています。水質汚濁の原因については、いろいろ取り上げられていますが、生活雑排水がその大半を占め、中でも、洗たく用洗剤に含まれている「リン酸塩」が大きな原因だと言われています。

このため町では、千二百世帯を抽出し「洗剤に関するアンケート調査」を行い、千六百世帯（回収率九十二%）の方がたから回答をいただきましたので、県が行ったアンケート調査とあわせて、報告します。

#### 県平均を上回る

#### 有リン使用

アンケートの結果、水質汚濁の原因となるリンを含む合成洗剤を使用している家庭は、七十七・五%と圧倒的に多く、県下全域の七十四・二%を上回りました。

また、リンを含まない洗剤に切り替えたいと思っている家庭は、全体の三十%（県五十一・二%）にすぎず、河川や人体への影響があると、思う人が六十七・三%いることから「わかってはいるんだがなかなかやめられない」という調査結果でした。

それでは、なぜ河川や人体への

#### 意外と多い

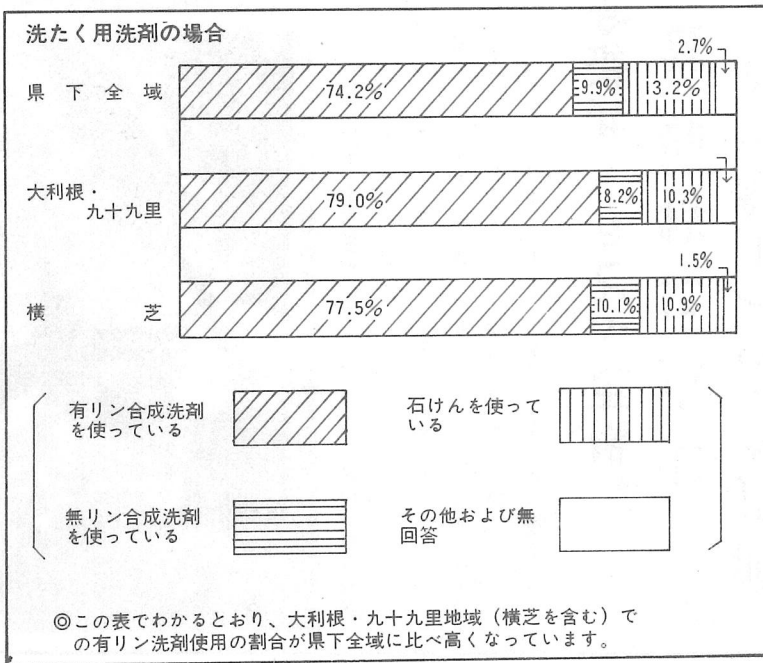
影響があることを知りながら、有リン洗剤を使用しているのでしょうか。

#### 贈答品

有リン洗剤を使用している理由としては

- ・ 汚れがよく落ちる 二十四・三%
- ・ どこでも売っているから 二十・九%
- ・ 贈答品としてもらう 十五・〇%
- ・ 特に理由はない 十一・六%

と続きます。中でも、贈答品とし



#### 台所用の

#### 洗剤は？

各家庭で使用している台所用の洗剤は、洗たく用洗剤とは逆に八十七・二%（県六十四・三%）の

#### 大きな影響

#### 三号排水路に

家庭で、無リンの合成洗剤を使用しているという調査結果でした。

洗剤や台所から出る生活雑排水によって、栗山川や農業用水路等は、汚染される一方であり、特に栗山地区の三号排水路（すみれ団地、緑台のわきを通り栗山川へ通